

火山名 薩摩硫黄島 降灰予報（速報）

令和元年11月02日17時44分
気象庁地震火山部発表

02日17時35分に薩摩硫黄島（硫黄岳）で噴火が発生し、噴煙は火口縁上1000mを超えています。火口から北西方向に火山灰が流され、1時間以内に三島村ではやや多量の降灰があり、降灰は鹿児島県三島村まで予想されます。また、火口から東方向およそ2kmまでの範囲では、小さな噴石が風に流されて降るおそれがあります。

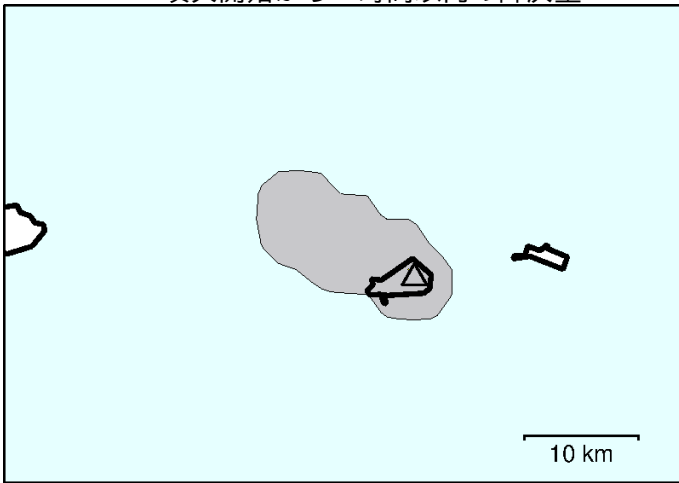
1時間以内に予想される降灰量は各市町村の多いところで次のとおりです。
やや多量 鹿児島県：三島村

やや多量の降灰が予想される範囲内では、傘やマスク等で防灰対策をして、徐行運転を心掛けてください。小さな噴石の落下が予想される範囲内では、屋内や頑丈な屋根の下などに移動してください。

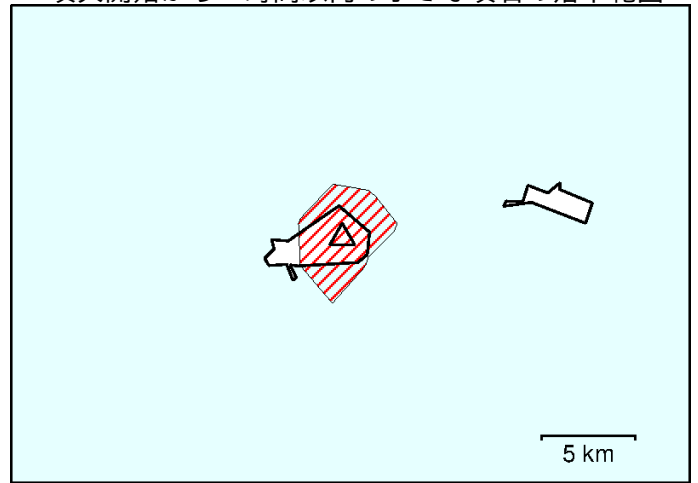
（参考：降灰量階級 名称・厚さ・キーワードなど）

- 【多量】 【1mm以上】 火山灰がまきあげられ視界不良となり地面は完全に覆われる【外出を控える】
- 【やや多量】 【0.1 - 1mm】 火山灰が降っているのが明らかにわかり路面表示は見えにくくなる【注意】
- 【少量】 【0.1mm未満】 火山灰が降っているのがようやくわかり地面にうっすら積もる

噴火開始から1時間以内の降灰量



噴火開始から1時間以内の小さな噴石の落下範囲



● : やや多量の降灰
● : 少量の降灰
太線 : 降灰が予想される市町村

● : 小さな噴石の落下範囲